

# 2023 年度

## 一般選抜学生募集要項

(インターネットにより出願受付)

出願期間	2023 年 1 月 23 日(月)～2 月 3 日(金) (インターネット出願登録 2023 年 1 月 16 日(月)～)
------	--

試験日	前期日程	食品栄養科学部	2023 年 2 月 25 日(土)
		国際関係学部	
		経営情報学部	
		看護学部	
	公立大学中期日程	薬学部	2023 年 3 月 8 日(水)
	後期日程	食品栄養科学部	2023 年 3 月 12 日(日)
経営情報学部			
看護学部			

※今後、新型コロナウイルスの感染状況等により記載内容に変更が生じた場合は  
ホームページにて周知します。

<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/>



# 目 次

	ページ
1 理念・目標・入学者受入方針	1
2 募集人員等	5
3 出願資格及び出願要件	5
4 障がい等のある入学志願者の事前相談	6
5 選抜方法等	7
(1)選抜方法の概略及び掲載ページ	7
(2)個別学力検査等の試験場	7
(3)受験上の注意事項	8
(4)試験場からの退出	8
(5)試験時間中の注意事項	9
(6)不正行為	10
薬 学 部 公立大学中期日程	11
食品栄養科学部 前期日程	12
〃 後期日程	13
国際関係学部 前期日程	14
経営情報学部 前期日程	15
〃 後期日程	16
看 護 学 部 前期日程	17
〃 後期日程	18
6 出願手続	19
7 合格発表	21
8 入学手続等（概要）	21
9 その他	
(1)学生生活	23
(2)個人成績の開示について	23
(3)個人情報の取扱いについて	23
(4)募集要項の入手方法	24
(5)検定料の返還について	24
10 学部案内	26

ホームページへの情報提供について

次の期間中、本学のホームページにて下記情報を提供します。

HP 静岡県立大学 <https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/>

- (1) 出願状況について  
2023年1月23日(月)18時頃～
- (2) 2段階選抜の実施について  
2023年2月14日(火)～2023年3月3日(金)
- (3) 追加合格者の発表実施について  
2023年3月27日(月)16時～2023年3月31日(金)

入学試験に関する問合せ先

〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1  
静岡県立大学学生部入試室  
TEL 054-264-5007 FAX 054-264-5199  
E-mail nyus@u-shizuoka-ken.ac.jp

**必ず、受験者本人が照会するようにしてください。**  
(土曜日、日曜日、祝日及び年末年始は受け付けません。)

## 出願準備から受験までの流れ

一般選抜

- ① 入試日程・出願手続を確認する。



- ② 出願書類を準備する。 19～20 ページ参照

●<STEP①>ダウンロードが必要な様式を、静岡県立大学ホームページからダウンロードし、作成する。(19 ページ (4)出願書類等：A、B)

- A 写真票  
B 住所票

●<STEP②>高等学校に調査書<sup>(C)</sup>を依頼する。(19 ページ (4)出願書類等：C)



- ③ <STEP③>静岡県立大学インターネット出願サイトにアクセスする。

### 【インターネット出願サイト】

<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/admissions/faculty/online>



- (1) **入力** インターネット出願サイトにて必要事項を入力する。



- (2) **確認** 出願確認票(点検用)を印刷し、記載内容を確認する。  
【注】必ず「印刷」して確認し、誤りがあれば修正してください。



- (3) **登録** 登録ボタンで入力内容を登録する。  
【注】一度「登録」をすると、その後の内容修正はできません。  
「登録」後に誤りがあった場合は、最初から入力し直してください。



- (4) **支払** 検定料等を納入する。(クレジットカード決済・コンビニ決済等)  
【注】検定料納入後の内容変更は一切できません。

●検定料 17,000 円 (別途手数料がかかります。)

※納入後の入学検定料等は、24 ページ「(5)検定料の返還について」に挙げる場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。



- (5) **印刷** 検定料の納入後に出力可能となる書類(出願確認票<sup>(D)</sup>、入学者選抜連絡用宛名ラベル<sup>(E)</sup>、出願封筒用宛名ラベル<sup>(F)</sup>)を出力する。

(20 ページ (4)出願書類等：D、E、F)

- ④ 出願封筒用宛名ラベル<sup>(F)</sup>を市販の角形2号の封筒に貼付のうえ、出願期間内に必着となるように出願書類(A～E)を郵送する。【注】消印有効ではありません。



- ⑤ 大学から後日郵送される受験票を受領する。



- ⑥ 本学の受験票及び大学入学共通テスト受験票を、試験当日に持参し受験する。

**注意：インターネットの登録だけでは出願は完了しません。**

**必ず出願書類を出願期間内に必着となるように郵送してください。**

※インターネットによる出願ができない志願者は、出願開始前日までに入試室までご連絡ください。

## 1 理念・目標・入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

### 静岡県立大学の理念

静岡県立大学は、たゆみなく発展する大学を目指します

静岡県立大学は、卓越した教育と高い学術性を備えた研究を推進します

静岡県立大学は、学生生活の質（QOL）を重視した勉学環境を整備します

静岡県立大学は、大学の存在価値を向上させる経営体制を確立します

静岡県立大学は、地域社会と協働する広く県民に開かれた大学を目指します

### 静岡県立大学の目標

静岡県立大学は、その理念に基づき、教育・研究・地域貢献・国際交流において、次の目標を掲げます

#### 教育

学生を第一に考え、学生生活の質（QOL）の向上を図り、高度かつ秀逸できめ細やかな教育を提供することで、社会に貢献できる有為な人材を育成します

#### 研究

静岡県の最高学府としての自覚を持ち、独創性豊かで高い学術性を備え、国際的な評価に耐え得る研究を推進します

#### 地域貢献

県民の負託に応え、県政や産業界との連携を図りながら、卓越した教育と高い学術性を備えた研究による成果を地域に還元します

#### 国際交流

諸外国から学生・研究者を積極的に受け入れ、また世界に情報発信することにより、静岡県の国際交流の強力な推進力となります

静岡県立大学は、この目標を達成するため、学術的・人的資源を最大限に活用した大学運営とその体制の確立を目指します

2007年7月26日制定

### 全学アドミッション・ポリシー

地域社会や国際社会で活躍する人材を育成するため、次のような学生の入学を期待しています。

1. 高等学校教育で修得する必要がある基礎学力と英語力を有している
2. 教養科目と専門科目を自ら積極的に学び、活用できる向上心を有している
3. 大学の学びを未来に向かって生かそうとする高い志を有している

## 各学部のアドミッション・ポリシー

### 薬学部

#### 薬科学科（4年制）

倫理観を含め大学人としての教養を身につけ、世界に通用する語学力を養うとともに、薬学の基盤となる知識とその応用展開能力を醸成し、医薬品の研究・開発で活躍できる人材の育成に努めています。また、大学院への進学を想定して、創薬・生命薬学研究を担う創造力豊かな研究者や高度専門職業人の養成を目指しています。これらの教育目標及び方針に立脚し、健全な倫理観を備え、薬学人として社会に貢献したいという強い信念と情熱を持ち、学習意欲と科学的探求心を有し、社会のニーズに柔軟に対応できる創造力と論理的思考力を有する人材を歓迎します。加えて、基礎薬学に軸足を置き、物理学・化学・生物学を基盤とした創薬研究や生命薬学研究に高い集中度で取り組める学生を求めています。

#### 薬学科（6年制）

倫理観を含め大学人としての教養を身につけ、世界に通用する語学力を養うとともに、薬学の基盤となる知識とその応用展開能力を醸成し、医療現場で活躍できる人材の育成に努めています。また、医療の担い手として貢献する指導的立場の薬剤師や医療薬学領域の研究者の養成を目指しています。これらの教育目標及び方針に立脚し、健全な倫理観を備え、薬学人として社会に貢献したいという強い信念と情熱を持ち、学習意欲と科学的探求心を有し、社会のニーズに柔軟に対応できる創造力と論理的思考力を有する人材を歓迎します。加えて、医療や薬物治療に対する問題意識を常に持ち、他者と意見交換しながら論理的に問題解決へ向けて取り組む学生を求めています。

### 食品栄養科学部

静岡県立大学食品栄養科学部は、「生命科学の体系的な教育を基盤として、国際的に通用するコミュニケーション能力を備え、食と環境と健康に関する地域社会の課題からグローバルな問題までの解決に貢献できる人材を育成する」という本学部の目的を理解し、本学部で学びたいという意欲を持つ学生を求めています。

こうした学生を受け入れるため、静岡県立大学食品栄養科学部では、多様な選抜方法と多元的な評価尺度による入学者選抜を実施しています。

#### 食品生命科学科

食品生命科学科は、次のような学生を求めています。

- 食と健康に関心が高く、食を通して社会に貢献したいという意欲のある人
- 食品の生産、開発、評価に必要な技術や探求心、思考力を身につけて、食品技術者・研究者として活躍したい人
- 自ら考えて学ぶ意欲があり、地球的視点から多面的に物事を考えることができる人
- 専門的な知識と実践的な能力を身につけ、食品技術者として活躍することを目指す人

食品科学とその基礎をなす数学、物理、化学、生物学の習得に必要な学力を有し、食品の生産、開発、評価に必要な技術や、技術者として求められる探求心、論理的な思考力、多様な人々と連携・協働するためのコミュニケーション能力、総合的な問題解決能力を身につけられる人を求めています。

## 栄養生命科学科

栄養生命科学科は、次のような学生を求めています。

- 食と健康に関心が高く、人々の健康増進と保健・医療へ貢献したいという意欲がある人
- 栄養科学の専門家として、情報収集能力、論理的思考力、問題解決能力、コミュニケーション能力など、実社会で活躍するための実践的な能力を身につけたい人
- 病院、行政、小中学校等において管理栄養士または栄養教諭として活躍するために必要な基礎および専門的な知識と実践的な能力を身につけたい人
- 高度な専門知識と能力を身につけ、研究者、高度専門技術者、指導的立場を担う管理栄養士を目指す人

栄養科学とその基礎をなす数学、物理、化学、生物学の習得に必要な学力を有し、管理栄養士に必要な技術や、栄養科学分野の技術者として求められる探求心、論理的な思考力、多様な人々と連携・協働するためのコミュニケーション能力、総合的な問題解決能力を身につけられる人を求めています。

## 環境生命科学科

環境生命科学科は、次のような学生を求めています。

- 食と健康に関心が高く、より良い環境の創造を通して社会に貢献したい人
- フィールドワークや実験を根気強く行う忍耐力や集中力を有する人
- コミュニケーション能力を有し、他人と協調して自ら積極的に行動できる人
- 環境に関する地域の課題からグローバルな問題、さらには微生物からヒトまでの生命のしくみについて幅広い興味を有する人
- 高度な専門知識と能力を身につけ、研究者や高度専門技術者として指導的立場を担う環境の専門家を目指す人

環境科学とその基礎をなす数学、物理、化学、生物学の習得に必要な学力を有し、環境に関わる諸問題の解決に必要な技術や、技術者として求められる探求心、論理的な思考力、多様な人々と連携・協働するためのコミュニケーション能力、総合的な問題解決能力を身につけられる人を求めています。

## 国際関係学部

国際関係学部は、国際社会で活躍できる人材の育成を目指しています。具体的には、グローバルな視点を兼ね備え、さまざまな課題に対して適切に判断を下して行動できる優れた人材の育成を目指します。そのために、以下のような学生を求めます。

1. 国語、外国語、数学等の学習を通して、文章の読解力や表現力、コミュニケーション力、論理的思考力等を身につけている人。
2. 地理歴史や公民等の学習を通して、国際関係を理解するための前提となる、さまざまな地域の歴史や社会についての基礎知識を身につけている人。
3. さまざまな分野に知的好奇心を持つとともに、主体的な問題意識に基づく探究心を持って、情報収集や考察を行える人。

4. 激動する世界の動向に関心を持ち、国際関係の専門領域を学びたいと考えている人。あるいは、国家の枠組みを越えた集団や個人間の多様な関係について学びたいと考えている人。また、それらの学習を生かして、国際社会や地域社会で活躍したいと考えている人。
5. 人と人との関わりに興味を感じ、他者理解に豊かな想像力を駆使できるとともに、日本をはじめとする世界のさまざまな地域の言語や文化について、深く学びたいと考えている人。また、それらの学習を通して、国際社会や地域社会で活躍したいと考えている人。

## 経営情報学部

経営情報学部では、「経営」「総合政策」「データサイエンス」「観光」の4分野の融合と専門性により、現代社会の各分野でイノベーションを担う問題解決型の人材を育成するため、次のような学生を求めます。

〈経営情報学部の求める学生像〉

1. 「経営」「総合政策」「データサイエンス」「観光マネジメント」のいずれかの分野に関心を持ち、専門的な知識と能力を身につけたい人
2. 一つの分野以外にも興味を持ち、融合して活用する能力を身につけたい人
3. 与えられた問題を解くだけでなく、自ら問題を発見し、どう解決するか、どのように役立てていくかを考える能力を身につけたい人
4. 企業経営・公共経営・観光経営などに高い関心をもつ文系志向の人、または、データサイエンスに興味を持ち、数学や自然科学などの学力のある理系志向の人
5. 「経営」「総合政策」「データサイエンス」「観光マネジメント」の4つの分野の基本的知識とコミュニケーション能力を身につけた社会人を目指す人

## 看護学部

看護はあらゆる「ひと」を対象にし、すべての人々が健康な生活を実現できるように支援します。本学部は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成方針（カリキュラム・ポリシー）に定める人材を育成するために、次に掲げる知識・技能や能力、意思を備えた人を求めます。

- 1) 日本語および英語による聞く・話す・読む・書くというコミュニケーションの基本的な能力を身につけている。
- 2) ものごとを論理的に探求するために必要な高等学校の教育課程をバランスよく修得している。
- 3) 多様な価値観を尊重し真摯な態度で「ひと」に向きあえる。
- 4) 地域社会に看護職者として貢献する意思を持っている。

## 2 募集人員等

### (1) 募集人員

学部	学科	募集人員		
		公立大学 中期日程	前期日程	後期日程
薬学部	薬科学科(4年制)	26	—	—
	薬学科(6年制)	54	—	—
食品栄養科学部	食品生命科学科	—	15	5
	栄養生命科学科	—	15	5
	環境生命科学科	—	12	4
国際関係学部	国際関係学科	—	42	—
	国際言語文化学科	—	84	—
経営情報学部	経営情報学科	—	75	15
看護学部	看護学科	—	85	5
合計		80	328	34
		442		

### (2) 選抜方式

本学の食品栄養科学部・経営情報学部・看護学部は「分離分割方式(前期日程・後期日程)」、薬学部は「公立大学中期日程」、国際関係学部は「分離分割方式(前期日程)」により、入学者選抜を実施します。

前期日程	2023年2月25日(土)
公立大学中期日程	2023年3月8日(水)
後期日程	2023年3月12日(日)

2023年度国公立大学(ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)の一般選抜は、「分離分割方式」と「公立大学中期日程」の2つの方式により実施されます。志願者は分離分割方式の「前期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、及び「公立大学中期日程」から1つの、合計3つまでの大学・学部に出願することができます。

※ 独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部については、公立大学協会ホームページ(<https://www.kodaikyo.org/>)を確認してください。

## 3 出願資格及び出願要件

### (1) 出願資格

本学に出願できる人は、次のいずれかに該当し、かつ、令和5年度大学入学者選抜大学入学共通テストにおいて、本学が指定した教科・科目を受験した人に限ります。

- ア 高等学校又は中等教育学校を卒業した人及び2023年3月卒業見込みの人
- イ 通常の課程による12年の学校教育(特別支援学校の高等部、高等専門学校の3年次が該当)を修了した人及び2023年3月修了見込みの人
- ウ 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められる人及び2023年3月までにこれに該当する見込みの人
  - ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した人及び2023年3月31日までに修了見込みの人又はこれに準ずる人で文部科学大臣の指定した人
  - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した人及び2023年3月31日までに修了見込みの人



- ③ 専修学校の高等課程(修学年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した人及び2023年3月31日までに修了見込みの人
- ④ 文部科学大臣が指定した人
- ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した人(旧大学入学資格検定に合格した人を含む。)及び2023年3月31日までに合格見込みの人で、2023年3月31日までに18歳に達する人
- ⑥ 大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると本学が認めた人で、2023年3月31日までに18歳に達する人

## (2) 出願要件

2023年度入学者選抜では、令和5年度大学入学者選抜大学入学共通テストの成績を利用します。

※ 本学が指定した大学入学共通テストの教科・科目を受験していない場合は失格となり、個別学力検査等(第2次試験)を受験することができません。科目名、科目数に注意してください。

ア 大学入学共通テストにおいて、次の教科・科目を、本学が指定した人以外の人を選択解答した場合には、大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験しなかったものとして取り扱います。

**【数学】：「簿記・会計」、「情報関係基礎」**

本学の志願者で、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できるのは、高等学校においてこれらの科目を履修した人及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。

イ 本学では、**大学入学共通テストの「英語」で「リスニング」**を利用します。

大学入学共通テストの「外国語」において「英語」を選択解答する人(「リスニング」の免除を許可された人を除く)は、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。「リーディング」又は「リスニング」のいずれかしか受験していない場合には、大学入学共通テストで「外国語」を受験しなかったものとして取り扱います。

## (3) 出願上の注意

- ア 同一日程に属する二つの大学・学部に出願することはできません。
- イ 本学又は他の国公立大学の前期日程試験に合格し、3月15日(水)までに入学手続を行った人は、本学の後期日程及び公立大学中期日程試験を受験しても、その合格者にはなりません。
- ウ 本学の後期日程試験及び公立大学中期日程試験を併願し、共に合格した人は事後選択となり、どちらか一方に入学手続をすることができます。
- エ 本学又は他の国公立大学の学校推薦型選抜合格者及び他の国公立大学の総合型選抜に合格し入学手続を完了した人は、本学の一般選抜を受験しても合格者とはなりません。ただし、当該大学の学校推薦型選抜の辞退を許可された人及び総合型選抜の入学辞退届を提出した人は除きます。
- オ 本学では、前期日程の各学科と後期日程の各学科及び公立大学中期日程の各学科との学内併願を認めます。

## 4 障がい等のある入学志願者の事前相談

障がいのある者等、受験上及び修学上の配慮を必要とする可能性がある入学志願者は、2022年12月15日(木)までに学生部入試室に必ず事前に相談してください。

相談内容によっては、診断書等の申請書類の提出が必要となる場合があります。また、必要な場合は、本人又はその立場を代弁できる出身学校関係者との面談等を行うことがあります。

連絡先

〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1 静岡県立大学 学生部入試室 (TEL 054-264-5007)

## 5 選抜方法等

### (1) 選抜方法の概略及び掲載ページ

学 部	日程	選 抜 方 法			掲載 ページ
		大学入学共通テスト	個別学力検査	その他	
薬 学 部	公立 中期	(1150点)の成績	物理基礎・物理(400点)・ 化学基礎・化学(600点)の成績	左記の成績及び調査書の内容を 総合的に判断して選抜します。	11
食品栄養科学部	前期	(950点)の成績	化学基礎・化学(300点)の成績		12
	後期	(650点)の成績	小論文(150点)の成績		13
国際関係学部	前期	(600点)の成績	外国語(200点)の成績		14
経営情報学部	前期	(700点)の成績	外国語又は数学(200点)の成績		15
	後期	(500点)の成績	面接(200点)の成績		16
看護学部	前期	(1000点)の成績	面接・口頭試問(200点)の成績		17
	後期	(1000点)の成績	面接・口頭試問(200点)の成績		18

※ 一般選抜の個別学力検査問題について

ア 本学では「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。必ず使用するとは限りません。

イ 入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、使用した過去問題については、入試終了後、受験者にわかるような形で公表します。

ウ 「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については、次のURLにて公表しています。  
<https://www.nyushikakomon.jp/>

### (2) 個別学力検査等の試験場

静岡県立大学 草薙キャンパス 静岡市駿河区谷田 52-1 (巻末図参照)

※ 本学では、受験のための宿泊のあつせん等はありません。宿泊を希望する場合は、直接ホテル等に予約してください。

【参考】静岡市ホテル旅館協同組合

組合公式サイト <http://www.shr.or.jp/>

TEL 054-253-1165

### (3) 受験上の注意事項

- ア 試験場までは公共交通機関をご利用ください。試験場内への自動車、バイク等の乗り入れ及び駐車はできません。試験前日までに、試験場までの道順、所要時間等を確認しておいてください。試験場までの所要時間は交通事情により異なりますので、十分な余裕をもって出かけてください。
- イ 試験当日には、「本学の受験票」及び「大学入学共通テスト受験票」を必ず持参してください。「本学の受験票」を紛失又は忘れた場合には、早めに係員に申し出て、仮受験票の交付を受けてください。「大学入学共通テスト受験票」を紛失又は忘れた場合には、試験監督者の指示に従ってください。
- ウ 試験場構内への入構開始は8時からです。それ以前に入構することはできません。
- エ 付添人控室はありません。(原則として受験生の付添人は入構できません。)
- オ 試験室(又は面接控室)への入室は9時からです。試験開始20分前までに試験室に入り、指定された席に座ってください。
- カ 定期運行している交通機関の事故等により、入室時間(9時40分)に間に合わない場合は、直ちに学生部入試室(TEL 054-264-5007)に連絡するとともに、交通機関において、これを証明する書類の交付を受けてください。
- キ 各時限とも、試験開始時刻後30分以上遅刻した人は受験を認められません。「面接」においては試験開始時刻に遅刻した人は受験を認められません。ただし、上記[カ]や自然災害等不可抗力による遅刻の場合は、受験を認めることがあります。
- ク 昼食が必要な場合は、各自持参してください。
- ケ 上履きは不要です。
- コ 試験前日又は試験当日、最寄りの駅又は試験場周辺で「合否電報」等の受付をする者がいたとしても、これらの行為は、本学とは何ら関係のないものであり、これらのことから生じるトラブル等に対しては、本学は一切責任を負いませんので十分注意してください。

※ 新型コロナウイルスに感染又は感染の疑いがあり、試験日に受験できない方は、静岡県立大学 学生部入試室 [TEL 054-264-5007] へご連絡ください。該当者には特例措置(追試験)を実施します。詳細につきましては、本学ホームページよりご確認ください。

### (4) 試験場からの退出

試験場からは、試験時間が終了するまで退出することはできません。また、経営情報学部の「面接」および看護学部の「口頭試問」では、各自の試験終了後、帰宅となります。

(5) 試験時間中の注意事項

- ア 時計のアラーム機能、時報は必ず解除してください。
- イ 試験時間中、試験監督者に用件のある場合は、黙って挙手してください。
- ウ 試験時間中は試験監督者の指示に従ってください。従わない場合は退室させることがあります。
- エ 受験票等所持品の扱い

- ① 「本学の受験票」及び「大学入学共通テスト受験票」のほかに試験時間中、机の上に置けるものは次のとおりです。

- ・黒鉛筆（又はシャープペンシル）
- ・プラスチック製の消しゴム
- ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）
- ・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可）
- ・眼鏡

※ ハンカチ、ティッシュペーパー、目薬の使用を希望する人は、試験監督者に申し出て許可を受けてから使用してください。

- ② 試験時間中に、次のものを使用してはいけません。

- ・定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む。)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
- ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類

※ これらの補助具や電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているとき不正行為となる場合があります。

※ イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。

- ③ 試験時間中に使用してはいけない電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。試験開始前に、監督者の指示で電源が切られているか等の確認を行います。
- ④ 「耳せん」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
- ⑤ 試験室内でコート類等を着用しても差し支えありませんが、英文字、地図等がプリントされている上着等は着用しないでください。着用している場合には脱いでもらうことがあります。

オ 試験時間中の監督者の巡視

試験時間中、監督者が試験室内の巡視を行います。その際、監督者が顔を上げるように指示することや、マスクや眼鏡、帽子等を一時的に外すように指示することなどがあります。

また、不正行為に見えるような行為は、監督者が注意する場合があります。

## (6) 不正行為

次のことをすると不正行為とみなし、不正行為をした受験生には、直ちに受験を停止させ、退出を命じます。この場合、当該科目を含む、全ての受験科目の成績は無効となります。

不正行為については状況により、警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

- ア カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ、使用する、他の受験生の答案を見る、他の人から答えを教わる、身体にメモをする・そのメモを見るなど）。
- イ 筆記試験において、使用を認められていない物品を使用すること。
- ウ 筆記試験において、配布された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- エ 筆記試験において、解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- オ 筆記試験において「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子・解答用紙を開く、解答を始める、裏面・余白などに書き込みを行うこと。
- カ 筆記試験において「解答やめ」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
- キ 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
- ク 試験時間中に携帯電話等を身に着けること、使用すること。
- ケ 試験時間中に携帯電話等や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
- コ 試験場において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
- サ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- シ 受験生以外のものがその受験生本人になりすまして試験を受けること。
- ス その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- セ 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。
  - ① 試験監督者等が注意をする、または事情を聴くこと。
  - ② 別室での受験を求めること。

# 薬学部 公立大学中期日程

## (1) 選抜方法

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（配点計 1150 点）																										
薬科学科	国語	地理歴史				公民			数学				理科			外国語										
		地理歴史、公民							①	②			①		②											
	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	数学基礎	物理	化学	生物	英語	ドイツ語	フランス語	中国語
	必須	1 科目選択							必須	1 科目選択			2 科目選択			必須										
配点	200	100							150×2				100×2			350 (300/50)										
個別学力検査等の実施教科・科目等（配点計 1000 点）																										
全学科	1 物理基礎・物理〔配点 400 点〕 2 化学基礎・化学〔配点 600 点〕																									
配点合計	2150 点																									
備考	<p>【注】大学入学共通テストについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 地理歴史と公民は、いずれか1教科1科目の選択です。地理歴史、公民の教科で2科目受験した場合は、いずれか高得点の1科目を採用します。</li> <li>イ 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」は、高等学校においてこれらの科目に相当する科目を履修した人及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者以外の人は、選択解答できません。</li> <li>ウ 「数学」の得点を表記のように傾斜配点します。</li> <li>エ 理科は2科目の選択です。</li> <li>オ 外国語は<b>英語指定</b>です。「英語」はリスニングを含みます。リーディング（100点満点）を3倍に、リスニング（100点満点）を0.5倍に傾斜配点し、350点満点とします。リスニング欠席者は失格とします。（リスニング免除者についてはリーディング：350点）。</li> </ul>																									

## (2) 個別学力検査等の実施日程

試験日	時間	科目等
2023年3月8日（水）	10:00～11:30	物理基礎・物理
	13:00～15:00	化学基礎・化学

## (3) 2段階選抜の実施及び受験票の送付について

- 志願者数が、各学科の募集人員（薬科学科 26 人、薬学科 54 人）に対して 16 倍を超えた場合は 2 段階選抜を行う場合があります。2 段階選抜の実施については 2023 年 2 月 18 日（土）までに本学ホームページで発表します。2 段階選抜を行った場合、第 1 段階選抜合格者に対して個別学力検査等（第 2 次試験）を課します。受験票又は不合格通知書のいずれかが 2023 年 2 月 18 日（土）までに到着しなかった場合は、学生部入試室へ電話で問い合わせてください（TEL 054-264-5007）。
- ア 第 1 段階選抜は大学入学共通テストの成績により行います。
  - イ 2 段階選抜を実施しない場合は、志願者全員に受験票を送付します。2 段階選抜を実施した場合は、第 1 段階選抜の合格者に受験票を、不合格者に不合格通知書を送付します。

## 食品栄養科学部 前期日程

### (1) 選抜方法

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（配点計 950 点）																												
食品生命科学科 栄養生命科学科 環境生命科学科	国語		地理歴史		公民		数学				理科			外国語														
			地理歴史、公民				①		②		①		②															
	国語	世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学 I・数学 A	数学 II	数学 II・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地理基礎	物理	化学※	生物	地学	英語（リスニング含む）	ドイツ語	フランス語	中国語
	必須	1 科目選択				必須	1 科目選択		2 科目選択 【※化学は必須】			必須																
配点	200	100				100×2		100×2			250 (150/100)																	
個別学力検査等の実施教科・科目等（配点 300 点）																												
全学科	化学基礎・化学〔配点 300 点〕																											
配点合計	1250 点																											
備考	<p>【注】大学入学共通テストについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 地理歴史と公民は、いずれか1教科1科目の選択です。地理歴史、公民の教科で2科目受験した場合は、いずれか高得点の1科目を採用します。</li> <li>イ 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」は、高等学校においてこれらの科目に相当する科目を履修した人及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者以外の人は、選択解答できません。</li> <li>ウ 理科の科目では「化学」は必ず受験し、かつ、「物理」、「生物」から1科目受験してください。</li> <li>エ 外国語は英語指定です。「英語」はリスニングを含みます。リーディング（100点満点）を1.5倍に傾斜配点し、リスニング（100点満点）の得点を加算し、250点満点とします。リスニング欠席者は失格とします。（リスニング免除者についてはリーディング：250点）</li> </ul>																											

### (2) 個別学力検査等の実施日程

試験日	時間	科目等
2023年2月25日（土）	10:00～12:00	化学基礎・化学

### (3) 2段階選抜の実施について

2段階選抜は行いません。

### (4) 受験票の送付について

受験票が2023年2月18日（土）までに到着しなかった場合は、学生部入試室へ電話で問い合わせてください（TEL 054-264-5007）。

## 食品栄養科学部 後期日程

### (1) 選抜方法

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（配点計 650 点）																													
環境生命科学科 栄養生命科学科 食品生命科学科	国語		地理歴史				公民			数学				理科				外国語											
			地理歴史		公民		①		②		①		②																
	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理・政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地理基礎	物理	化学※	生物	地学	英語（リスニング含む）	ドイツ語	フランス語	中国語
										必須	1科目選択		2科目選択 【※化学は必須】				必須												
配点										100×2		100×2				250 (150/100)													
個別学力検査等の実施教科・科目等（配点 150 点）																													
全学科	小論文（科学を題材にした英文を出題し、内容に関する問いに答える）〔配点 150 点〕																												
配点合計	800 点																												
備考	<p>【注】大学入学共通テストについて</p> <p>ア 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」は、高等学校においてこれらの科目に相当する科目を履修した人及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者以外の人は、選択解答できません。</p> <p>イ 理科の科目では「化学」は必ず受験し、かつ、「物理」、「生物」から1科目受験してください。</p> <p>ウ 「外国語」は英語指定です。「英語」はリスニングを含みます。</p> <p>リーディング（100点満点）を1.5倍に傾斜配点し、リスニング（100点満点）の得点を加算し、250点満点とします。リスニング欠席者は失格とします。</p> <p>（リスニング免除者についてはリーディング：250点）</p>																												

### (2) 個別学力検査等の実施日程

試験日	時間	科目等
2023年3月12日（日）	10:00～12:00	小論文

### (3) 2段階選抜の実施について

2段階選抜は行いません。

### (4) 受験票の送付について

受験票が2023年3月3日（金）までに到着しなかった場合は、学生部入試室へ電話で問い合わせてください（TEL 054-264-5007）。



# 国際関係学部 前期日程

## (1) 選抜方法

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（配点計 600 点）																														
国際関係学 国際言語文化学科	国語		地理歴史				公民			数学				理科				外国語												
			地理歴史、公民							①		②		①		②														
	国語	国語	世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学 I	数学 I・数学 A	数学 II	数学 II・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語（リスニング含む）	ドイツ語	フランス語	中国語
必須	1 科目選択															1 科目選択														
配点	200		200													200 (140/60)														
個別学力検査等の実施教科・科目等（配点 200 点）																														
全学科	外国語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）〔配点 200 点〕																													
配点合計	800 点																													
備考	<p>【注】大学入学共通テストについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 地理歴史と公民及び数学は、いずれか 1 教科 1 科目の選択です。地理歴史、公民、数学の教科で 2 科目以上受験した場合は、いずれか高得点の 1 科目を採用します。</li> <li>イ 「地理歴史、公民、数学」の得点を表記のように傾斜配点します。</li> <li>ウ 外国語の科目「英語」はリスニングを含みます。 リーディング（100 点満点）を 1.4 倍に、リスニング（100 点満点）を 0.6 倍に傾斜配点し、200 点満点とします。リスニング欠席者は失格とします。 （リスニング免除者についてはリーディング：200 点）</li> </ul>																													

## (2) 個別学力検査等の実施日程

試験日	時間	科目等
2023 年 2 月 25 日（土）	10:00～12:00	外国語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）

## (3) 2 段階選抜の実施について

2 段階選抜は行いません。

## (4) 受験票の送付について

受験票が 2023 年 2 月 18 日（土）までに到着しなかった場合は、学生部入試室へ電話で問い合わせてください（TEL 054-264-5007）。

## 経営情報学部 前期日程

### (1) 選抜方法

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目 (配点計 700 点)																										
経営情報学科	国語	数学			地理歴史				公民			理科				外国語										
		①	②		地理歴史、公民							①	②													
	国語	数学Ⅰ・ 数学A	数学Ⅱ・ 数学B	簿記・会計 情報関係基礎	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・ 経済	倫理、 政治・ 経済	物理基礎*	化学基礎*	生物基礎*	地学基礎*	物理	化学	生物	地学	英語(リスニング含む)	ドイツ語	フランス語	中国語
必須	必須	1科目選択			1科目選択 (*理科の「基礎を付した科目」は2科目選択)							1科目選択														
配点	200	100×2			100 (*又は50×2)							200 (100/100)														
個別学力検査等の実施教科・科目等 (配点計 200 点)																										
外国語 (コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ) 又は数学 (数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A(場合の数と確率、図形の性質)・数学B(数列、ベクトル)) [配点 200点]																										
配点合計	900 点																									
備考	<p>【注】大学入学共通テストについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」は、高等学校においてこれらの科目に相当する科目を履修した人及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者以外の人は、選択解答できません。</li> <li>イ 地理歴史と公民及び理科は、いずれか1教科1科目(理科の「基礎を付した科目」は2科目)の選択です。地理歴史、公民、理科の教科で2科目以上受験した場合はいずれか高得点の1科目(理科の「基礎を付した科目」は2科目の合計の得点で判定)を採用します。</li> <li>ウ 外国語の科目「英語」はリスニングを含みます。リーディング(100点満点)と、リスニング(100点満点)の得点を加算し、200点満点とします。リスニング欠席者は失格とします。(リスニング免除者についてはリーディング:200点)</li> </ul> <p>【注】個別学力検査について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>エ 個別学力検査は、外国語か数学かを出願時に登録します。試験当日の受験教科変更はできません。</li> <li>オ 個別学力検査における選択教科間で、試験問題の難易度に大きな差が認められた場合には、得点調整を行うことがあります。</li> </ul>																									

### (2) 個別学力検査等の実施日程

試験日	時間	科目等
2023年2月25日(土)	10:00~11:30	外国語 (コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ) 又は 数学 (数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A(場合の数と確率、図形の性質)・数学B(数列、ベクトル))

### (3) 2段階選抜の実施について

2段階選抜は行いません。

### (4) 受験票の送付について

受験票が2023年2月18日(土)までに到着しなかった場合は、学生部入試室へ電話で問い合わせてください(TEL 054-264-5007)。

## 経営情報学部 後期日程

### (1) 選抜方法

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（配点計 500 点）																														
経営情報学科	国語	数学				地理歴史				公民		理科				外国語														
		①		②		地理歴史、公民				①		②																		
	国語	数学 I	数学 I・数学 A	数学 II	数学 II・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	物理基礎*	化学基礎*	生物基礎*	地学基礎*	物理	化学	生物	地学	英語（リスニング含む）	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
		必須	1 科目選択																											
配点	国語 1 科目又は数学 2 科目のいずれかの教科 200 又は 100×2						1 科目選択 （*理科の「基礎を付した科目」は 2 科目選択） 100 （*又は 50×2）						1 科目選択 200 （100/100）																	
個別学力検査等の実施教科・科目等（配点計 200 点）																														
	面接〔配点 200 点〕																													
配点合計	700 点																													
備考	<p>【注】大学入学共通テストについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 国語と数学は、国語 1 科目又は数学 2 科目のいずれか 1 教科の選択です。国語と数学で 2 教科受験した場合は、いずれか高得点の 1 教科を採用します。</li> <li>イ 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」は、高等学校においてこれらの科目に相当する科目を履修した人及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者以外の人は、選択解答できません。</li> <li>ウ 地理歴史と公民及び理科は、いずれか 1 教科 1 科目（理科の「基礎を付した科目」は 2 科目）の選択です。地理歴史、公民、理科の教科で 2 科目以上受験した場合は、いずれか高得点の 1 科目（理科の「基礎を付した科目」は 2 科目の合計の得点で判定）を採用します。</li> <li>エ 外国語の科目「英語」はリスニングを含みます。リーディング（100 点満点）と、リスニング（100 点満点）の得点を加算し、200 点満点とします。リスニング欠席者は失格とします。（リスニング免除者についてはリーディング：200 点）</li> </ul>																													

### (2) 個別学力検査等の実施日程

試験日	時間	科目等
2023 年 3 月 12 日（日）	10:00～17:00	面接

### (3) 2 段階選抜の実施及び受験票の送付について

志願者数が、募集人員（15 人）の 5 倍を超えた場合は 2 段階選抜を行う場合があります。2 段階選抜の実施については 2023 年 3 月 3 日（金）までに本学ホームページで発表します。2 段階選抜を行った場合、第 1 段階選抜合格者に対して個別学力検査等（第 2 次試験）を課します。受験票又は不合格通知書のいずれかが 2023 年 3 月 3 日（金）までに到着しなかった場合は、学生部入試室へ電話で問い合わせてください（TEL 054-264-5007）。

- ア 第 1 段階選抜は大学入学共通テストの成績により行います。
- イ 2 段階選抜を実施しない場合は、志願者全員に受験票を送付します。2 段階選抜を実施した場合は、第 1 段階選抜の合格者に受験票を、不合格者に不合格通知書を送付します。

# 看護学部 前期日程

## (1) 選抜方法

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（配点計 1000 点）																											
看護学科	国語	地理歴史				公民			数学				理科			外国語											
		地理歴史、公民				①	②			①		②															
	国語	世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ・数学 A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎*	化学基礎*	生物基礎*	数学基礎	物理	化学	生物	英語	ドイツ語	フランス語	中国語
	必須	1 科目選択				必須	1 科目選択			1 科目選択 （*理科の「基礎を付した科目」は 2 科目選択）			1 科目選択														
配点	200	100				100×2			200 （*又は 100×2）			300 （200/100）															
個別学力検査等の実施教科・科目等（配点計 200 点）																											
	面接・口頭試問〔配点 200 点〕																										
配点合計	1200 点																										
備考	<p>【注】大学入学共通テストについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 地理歴史と公民は、いずれか 1 教科 1 科目の選択です。地理歴史、公民の教科で 2 科目受験した場合は、いずれか高得点の 1 科目を採用します。</li> <li>イ 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」は、高等学校においてこれらの科目に相当する科目を履修した人及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者以外の人は、選択解答できません。</li> <li>ウ 「理科」の得点を表記のように傾斜配点します。</li> <li>エ 理科において 2 科目受験した場合は、いずれか高得点の 1 科目を採用します。理科の「基礎を付した科目」及び「基礎を付していない科目」から 3 科目を受験した場合は、「理科の基礎を付した科目」2 科目合計の得点」又は「理科の基礎を付していない科目」の得点のうち、いずれか得点の高い成績を利用します。</li> <li>オ 外国語の科目「英語」はリスニングを含みます。リーディング（100 点満点）を 2 倍に傾斜配点し、リスニング（100 点満点）の得点を加算し、300 点満点とします。リスニング欠席者は失格とします。（リスニング免除者についてはリーディング：300 点）</li> </ul>																										

## (2) 個別学力検査等の実施日程

試験日	時間	科目等
2023 年 2 月 25 日（土）	10:00～17:00	面接・口頭試問

## (3) 2 段階選抜の実施及び受験票の送付について

志願者数が、募集人員(85 人)の 4 倍を超えた場合は 2 段階選抜を行う場合があります。2 段階選抜の実施については 2023 年 2 月 14 日(火)までに本学ホームページで発表します。2 段階選抜を行った場合、第 1 段階選抜合格者に対して個別学力検査等（第 2 次試験）を課します。（2 段階選抜の不合格通知書は、2023 年 2 月 14 日(火)までに発送します。）**受験票又は不合格通知書が 2023 年 2 月 18 日(土)までに到着しなかった場合は、学生部入試室へ電話で問い合わせください**(TEL 054-264-5007)。

- ア 第 1 段階選抜は大学入学共通テストの成績により行います。
- イ 2 段階選抜を実施しない場合は、志願者全員に受験票を送付します。2 段階選抜を実施した場合は、第 1 段階選抜の合格者に受験票を、不合格者に不合格通知書を送付します。

## (4) 看護学部のキャンパスについて

看護学部は、「草薙キャンパス」と「小鹿キャンパス」の 2 つのキャンパスを利用して教育を行っています。

## 看護学部 後期日程

### (1) 選抜方法

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（配点計 1000 点）																													
看護学科	国語	地理歴史				公民			数学				理科			外国語													
		地理歴史、公民							①	②			①		②														
	国語	世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学 I	数学 I・数学 A	数学 II	数学 II・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎*	化学基礎*	生物基礎*	数学基礎	物理	化学	生物	英語	英語(リスニング含む)	ドイツ語	フランス語	中国語
	必須	1 科目選択							必須	1 科目選択			1 科目選択 （*理科の「基礎を付した科目」は 2 科目選択）			1 科目選択													
配点	200	100							100×2			200 （*又は 100×2）			300 （200/100）														
個別学力検査等の実施教科・科目等（配点計 200 点）																													
	面接・口頭試問〔配点 200 点〕																												
配点合計	1200 点																												
備考	<p>【注】大学入学共通テストについて</p> <p>ア 地理歴史と公民は、いずれか 1 教科 1 科目の選択です。地理歴史、公民の教科で 2 科目受験した場合は、いずれか高得点の 1 科目を採用します。</p> <p>イ 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」は、高等学校においてこれらの科目に相当する科目を履修した人及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者以外の方は、選択解答できません。</p> <p>ウ 「理科」の得点を表記のように傾斜配点します。</p> <p>エ 理科において 2 科目受験した場合は、いずれか高得点の 1 科目を採用します。理科の「基礎を付した科目」及び「基礎を付していない科目」から 3 科目を受験した方については、「理科の基礎を付した科目」2 科目合計の得点」又は「理科の基礎を付していない科目」の得点」のうち、いずれか得点の高い成績を利用します。</p> <p>オ 外国語の科目「英語」はリスニングを含みます。リーディング（100 点満点）を 2 倍に傾斜配点し、リスニング（100 点満点）の得点を加算し、300 点満点とします。リスニング欠席者は失格とします。（リスニング免除者についてはリーディング：300 点）</p>																												

### (2) 個別学力検査等の実施日程

試験日	時間	科目等
2023 年 3 月 12 日（日）	10:00～17:00	面接・口頭試問

### (3) 2 段階選抜の実施について

2 段階選抜は行いません。

### (4) 受験票の送付について

受験票が 2023 年 3 月 3 日（金）までに到着しなかった場合は、学生部入試室へ電話で問い合わせてください（TEL 054-264-5007）。

### (5) 看護学部のキャンパスについて

看護学部は、「草薙キャンパス」と「小鹿キャンパス」の 2 つのキャンパスを利用して教育を行っています。

### 看護学部 保健師コースについて

3 年次前期終了時に保健師コースを選択し、必要単位（137 単位以上）を修得した者は、保健師国家試験受験資格を取得することができます。

なお、保健師コースの定員は 60 名です。成績及び試験により選抜します。

## 6 出願手続

### (1) 出願期間

前期日程	<b>2023年1月23日(月)～2月3日(金) (必着)</b> <b>《最終日の17時までに必着》</b> ※ただし、2月2日(木)までの発信局消印のある書留速達郵便で、 2月4日(土)17時までに 出願先へ到着したものは受付けます。 [インターネット出願登録期間：2023年1月16日(月)～]
公立大学中期日程	
後期日程	

### (2) 出願方法 (巻頭「出願準備から受験までの流れ」参照)

- ア 志願者は、静岡県立大学インターネット出願サイトにて出願登録後、(4)の「出願書類等」を出願書類送付用封筒に封入し、書留速達郵便で郵送してください。
- イ 検定料17,000円は、インターネット出願サイトより納入してください。(別途手数料がかかります。詳しくはホームページをご確認ください。)
- ウ 出願は郵送のみとします。本学へ直接持参しても受理しません。
- エ 本学の学部を併願する場合は、それぞれの日程ごとに出願書類送付用封筒に入れて、別々に郵送してください。

### (3) 出願先 (郵送先) (出願封筒用宛名ラベル使用)

〒422-8526 静岡南郵便局留 静岡県立大学 学生部入試室

### (4) 出願書類等

下記[A]～[E]までの書類を準備し、[F]の封筒に入れて提出してください。

#### <STEP①> 本学ホームページよりダウンロードして準備する書類

(<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/admissions/faculty/guide/f-request/>)

A 写真票	選抜区分に☑をし、志望学部、志望学科、氏名(フリガナ)、生年月日を記入し、写真(4cm×3cm)を貼ってください。
B 住所票	志望学部・学科名及び合格通知書送付先のあて名(志願者郵便番号・志願者住所・志願者氏名)を記入してください。

#### <STEP②> その他、出願に必要な書類

C 調査書	<p>[1] 文部科学省所定の様式により、出身学校長が2022年4月1日以降に作成し厳封したものを提出してください。</p> <p>高等学校卒業程度認定試験及び大学入学資格検定合格者は、その合格成績証明書をもって調査書に代えることができます。(※合格証明書、合格証書は不可)</p> <p>[2] 国際バカロレア資格取得者、バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、GCE・Aレベル資格取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程修了者等については、それぞれの出願資格に該当する成績証明書をもって調査書に代えることができます。</p> <p>【注1】 指導要録の保存期間が経過している場合及び廃校その他の事情により調査書が得られない場合には、[卒業証明書]に加え、[成績証明書]又は[単位修得証明書]等を提出してください。これら証明書が提出できない場合は、卒業証明書と出身学校を所管する教育委員会、知事又は出身学校長が作成した[発行できない旨の文書]を提出してください。</p> <p>【注2】 婚姻等により出願時の姓が調査書と異なる場合は、戸籍抄本等、改姓を証明できる公的な書類を提出してください。</p> <p>※ (6) 調査書記入上の注意を参照ください。</p>
-------	--

<STEP③> インターネット出願サイトに登録後、出願サイトにて出力できる書類

<p><b>D 出願確認票</b> (提出用)</p>	<p>インターネット出願の際に入力した内容に誤りがないか確認し、令和5年度<b>共通テスト成績請求票</b>(前期日程は『<b>前</b>国公立前期日程用』、中期日程は『<b>中</b>公立大学中期日程用』、後期日程は『<b>後</b>国公立後期日程用』)を所定欄に貼付してください。 ※ 受験票はインターネット出願時に入力したデータを基に作成します。</p>
<p><b>E 入学者選抜連絡用宛名ラベル</b> ↓ <b>【入学者選抜連絡用封筒】</b> として使用</p>	<p><b>【入学者選抜連絡用封筒】</b> インターネット出願サイトより「<b>入学者選抜連絡用宛名ラベル</b>」を出力し(出願時に登録した住所以外への送付を希望する場合は、右側の白紙ラベルへ住所等を手書きして使用してください)、確実に受験票が受け取れる住所の宛名であることを確認してください。その後、市販の長形3号の封筒(120×235mm)にラベルを貼付し、<b>244円分の切手</b>を貼ってください。 ※ 封筒は封をしないでください。受験票等の送付に使用します。</p>
<p><b>F 出願封筒用宛名ラベル</b> ↓ <b>【出願書類送付用封筒】</b> として使用</p>	<p><b>【出願書類送付用封筒】</b> インターネット出願サイトより「<b>出願封筒用宛名ラベル</b>」を出力し、インターネット出願時に入力した内容と相違がないか確認してください。その後、出願書類及び注意事項を確認し、市販の角形2号の封筒(240×332mm)にラベルを貼付した後、[A]～[E]の出願書類を入れて送付してください。</p>

(5) 出願手続上の注意

- ア 出願書類に不備がある場合は、受理できません。
- イ 出願書類受理後の書類の変更は認めません。
- ウ 一度受理した出願書類及び入学検定料は返還しません。ただし、2段階選抜を実施した場合、第1段階選抜の不合格者には、24ページ「検定料の返還について」に記載のとおり、入学検定料返還請求書の提出により、入学検定料のうち13,000円を返還します。
- エ 受験に際し、虚偽の記載又は申告等不正の事実を発見した場合は、入学後であっても合格を取り消すことがあります。
- オ 本学が指定した大学入学共通テストの教科・科目を受験していない人は失格となり、個別学力検査等(第2次試験)を受験することができません。この場合、失格者へは2023年2月18日(土)までに通知する予定です。なお、この場合、24ページ「検定料の返還について」に記載のとおり、入学検定料返還請求書の提出により、入学検定料のうち13,000円を返還します。

(6) 調査書記入上の注意

学校長は、下記事項に特に注意し、調査書を作成してください。

- ア 「出欠の記録」の欄には、指導要録該当欄の記載事項を転記するものとしませんが、卒業見込みの者の最終学年の欄には、**直近の学期末(ないしは、最終学年の成績を判定した時点)現在における出欠状況を記入し、その旨を備考欄に明示してください。**
- イ 「指導上参考となる諸事項」の欄には、指導要録の同欄の記載事項のうち、①各教科・科目及び総合的な学習の時間の学習における特徴等、②行動の特徴、特技等、③部活動、ボランティア活動、留学・海外経験等、④取得資格、検定等、⑤表彰・顕彰等の記録、⑥その他特に必要と認められる事項等について記入することとし、無い場合はその旨明示してください。その際、複数の学年を通じた記入が適当である場合は、学年ごとの記入を要しません。
- ウ 記載責任者職氏名は、必ず記載し、押印してください。
- エ 調査書がA4判2枚以上になる場合は、ホッチキス等で綴じて提出してください。なお、本学ではA3判での提出も可とします。  
※ なお、被災等により調査書が得られない場合又は調査書の書き方に疑義がある場合には、出願前のなるべく早い時期に、学生部入試室に相談してください。

## 7 合格発表

### (1) 発表日時

試験区分	合格発表日時
前期日程	2023年3月6日(月) 10時
公立大学中期日程	2023年3月21日(火祝) 10時
後期日程	

### (2) 発表方法

- ア 合格者の受験番号を、静岡県立大学草薙キャンパスはばたき棟南側掲示板へ掲示します。
- イ 合格者には、合格発表日に本人あて（出願書類等の[イ]住所票に記載された住所）に「合格通知書」及び「入学手続要項」を郵送します。届くのは翌日以降になります。
- ウ 合否についての電話等による照会には一切応じません。
- エ 本学ホームページにも合格者の受験番号を掲載します（合格発表日時以降）。ただし、合格通知書の送付をもって正式通知とします。

静岡県立大学ホームページ <https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/>

### (3) 追加合格者の発表

入学手続期間終了後、募集人員に欠員を生じた場合は追加合格者の発表を行います。

追加合格者発表を行う場合は、2023年3月28日(火)に、追加合格候補者あて、出願確認票の自宅電話又は携帯電話に**直接本人に電話で連絡します**。本学からの連絡が確実に受けられるよう所在を明らかにしておいてください。なお、本学からの連絡の際、追加合格候補者が不在等のため、本人の意思確認ができない場合や、すみやかに意思表示されない場合は、入学の意思がないものとして取り扱うことがあります。

なお、追加合格者発表実施の有無については、2023年3月27日(月)16時以降、本学ホームページで発表します。

## 8 入学手続等（概要）

合格者には「合格通知書」とともに「入学手続要項」を送付しますので、その指示に従って入学手続を完了してください。なお、合格者が入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとしますのでご注意ください。

### (1) 入学手続期間と受付日時 ※原則、郵送で手続きを行ってください。

試験区分	郵送の場合	持参の場合
前期日程	2023年3月14日(火) 必着	2023年3月15日(水) 9時～12時、13時～15時
公立大学中期日程	2023年3月26日(日) 必着	2023年3月27日(月) 9時～12時、13時～15時
後期日程		

### (2) 注意事項

- ア 合格者が、入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。
- イ 1つの国公立大学に入学手続をした人は、これを辞退して他の国公立大学に入学手続をすることはできません。
- ウ いったん納入された入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
- エ 入学手続には、「本学の受験票」及び「大学入学共通テスト受験票」が必要です。



### (3) 初年度納付金

#### ア 入学料

納入対象者	金 額
静岡県内の人	141,000 円
上記以外の人	366,600 円

【注1】 上記は、2022 年度入学者の金額です。2023 年度の確定額については、入学手続要項でお知らせします。

【注2】 いったん納入された入学料は返還しません。

【注3】 「静岡県内の人」とは、本人又は本人の配偶者若しくは1親等の親族が2022年3月1日から2023年3月1日まで継続して静岡県内に住所を有している人をいいます。(住所を有していることの確認は住民票で行います。発行日が2023年3月1日以降の住民票を提出いただきます。)

#### イ 授業料

	金 額
前 期 分	267,900 円
後 期 分	267,900 円
年 間	535,800 円

【注1】 上記は、2022 年度入学者の金額です。2023 年度の確定額については、入学手続要項でお知らせします。

【注2】 年額一括納入はできません。

【注3】 いったん納入された授業料は返還しません。

#### ○入学料・授業料の減免について

経済的理由により授業料等の納入が困難な方については、一定の要件を満たす場合に授業料等の減免を受けることができます。

詳細は入学手続要項でご案内します。

#### ウ その他諸経費

学 部	保険料	後援会費	同窓会費	その他	合 計	
薬学部	薬科学科	4,730 円	62,000 円	40,000 円	10,000 円	116,730 円
	薬学科	6,840 円	68,000 円	40,000 円	87,131 円	201,971 円
食品栄養科学部	4,730 円	62,000 円	20,000 円	10,000 円	96,730 円	
国際関係学部	4,660 円	70,000 円	10,000 円	8,000 円	92,660 円	
経営情報学部	4,660 円	62,000 円	—	10,000 円	76,660 円	
看護学部	21,370 円	62,000 円	10,000 円	31,951 円	125,321 円	

【注1】 上記は、2022 年度入学者の金額です。2023 年度の確定額については、入学手続要項でお知らせします。

【注2】 各経費とも4年間分（薬学部薬学科は6年間分）の金額です。なお、「後援会費」には入会金が含まれます。

【注3】 薬学部薬科学科（4年制）・食品栄養科学部・経営情報学部のその他は、TOEIC 受験料預り金です。

【注4】 国際関係学部のその他は、TOEIC 受験料の一部に充てるための預り金です。TOEIC 受験料には後援会費の一部も充てられます。

【注5】 薬学部薬学科（6年制）のその他は、実務実習のための抗体価検査費、OBT・OSCE、国家試験対策費及び TOEIC 受験料預り金です。

【注6】 看護学部の保険料については、臨地実習等の特殊性から、他学部と異なっています。また、看護学部のその他は、病院実習のための小児感染症抗体価検査費、TOEIC 受験料預り金です。

## 9 その他

### (1) 学生生活（詳細は入学手続要項でお知らせします）

#### ア 奨学金

##### ① 日本学生支援機構奨学金

経済的理由により修学が困難な優れた日本人学生を対象に給付又は貸与される奨学金です。大学進学後に申し込みをする方は、年度当初に開催する説明会に参加するようにしてください。

##### ② その他の奨学金

公的団体、地方公共団体、民間企業等の奨学金（貸与型・給付型）があります。本学を經由して申込を行うものについては、Web 学生サービス支援システムにより募集内容等について随時ご案内します。

#### イ アパート・下宿

本学には学生寮はありません。アパート・下宿への入居を希望する学生にはアパート・下宿情報を提供していますが、あつせんは行っていません。

※ 郵便、電話等による問合せ及び紹介依頼には応じられません。

（参考）大学付近のアパート・下宿の賃料はおおむね次のとおりです。

ワンルーム（6～8 畳程度） 月額 45,000 円～60,000 円位

#### ウ 通学方法

本学では、学生の自動車通学（入構）は禁止されています（身体的理由等特別な理由がある場合を除きます）。公共交通機関又は自転車・バイク等を利用して通学してください。

### (2) 個人成績の開示について

2023 年度入学者選抜の個人成績については、不合格者に限り、受験生本人の申出により、次のとおり閲覧することができます。代理人による閲覧はできません。

※国公立大学前期日程で入学手続をした場合は、公立大学中期日程及び後期日程の成績開示はできません。

#### ア 閲覧情報

総合得点又は成績ランク（開示する内容は、学部により異なります）

#### イ 申出方法

申出者が、本人情報開示申出書に必要事項を記入し、学生部入試室窓口に提出してください。

この時、本学の受験票又は大学入学共通テスト受験票による本人確認が必要になります。

郵送による申出の場合は、本人情報開示申出書、受験票（写し）及び返信用封筒（長形 3 号（120×235mm）に郵便番号、住所、氏名を明記し、簡易書留郵送料 404 円分の切手を貼付）を下記問合せ先まで郵送してください。その際、封筒に「個人成績開示申出」と朱書きしてください。

なお、本人情報開示申出書は本学ホームページ（<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/>）からダウンロードできます。

※ 郵便料金の改定があった場合は、改定後の金額で切手を貼付してください。

詳しくは、静岡県立大学ホームページでご確認ください。

#### ウ 申出期間

2023 年 5 月 10 日（水）から 2023 年 6 月 30 日（金）まで

閲覧時間は、平日 9 時～12 時、13 時～17 時です。

閲覧希望者は、事前に連絡をしてください。

郵便による申出の場合は、上記期間内に必着とします。

#### エ 閲覧場所・問合せ先

〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1

静岡県立大学 学生部入試室（草薙キャンパスはばたき棟 1 階）TEL 054-264-5007

### (3) 個人情報の取扱い

個人情報については「静岡県個人情報保護条例」に基づき、次のとおり取り扱います。

ア 出願書類に記載された個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用します。

- イ 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。
- ウ 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号、大学入学共通テスト受験番号、合否及び入学手続に関する個人情報を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送付します。
- エ 入学者の個人情報については、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援、入試広報等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

#### (4) 募集要項の入手方法

- ア 大学のホームページから印刷する場合  
静岡県立大学ホームページ (<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/>) の学部入試情報「学生募集要項」に掲載される PDF ファイルを印刷してください。出願書類は白色の上質紙に印刷して使用してください。
- イ 窓口で請求する場合（自宅に印刷環境がない方）  
静岡県立大学学生部入試室（草薙キャンパスはばたき棟 1 階）の窓口で、上記[ア]を印刷したものを配布します。  
受付時間は平日（8/13～8/15、12/29～1/3 は除く）9 時～17 時です。
- ウ 郵送により大学へ請求する場合（自宅に印刷環境がない方）  
下記により、返信用封筒を郵送してください。上記[ア]を印刷したものを配布します。
  - ① 返信用封筒（角形 2 号（240×332mm））に 210 円分の切手を貼り、受取人の郵便番号・住所・氏名を明記してください。（速達希望の場合は 260 円分の切手をプラスして貼ってください）
    - ※ 郵便料金の改定があった場合は、改定後の金額で切手を貼付してください。  
詳しくは、静岡県立大学ホームページでご確認ください。
  - ② 「①の返信用封筒」と「受取人の氏名及び電話番号を書いたメモ」を同封してください。
  - ③ 封筒の表側に「一般選抜学生募集要項請求」と朱書して下記請求先へお送りください。  
【請求先】 〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1 静岡県立大学 学生部入試室

#### (5) 検定料の返還について

- ア 払込後の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
  - ① 検定料を払い込んだが本学に出願しなかった場合
  - ② 検定料を誤って二重に払い込んだ場合
  - ③ 出願書類、出願要件に不備があり、出願を受理されなかった場合
  - ④ 出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による失格であることが判明した場合
  - ⑤ 2 段階選抜を実施し、第 1 段階選抜で不合格者となった場合
- イ 返還する検定料の金額  
志願者本人の申出により、上記[ア]の①から③については 17,000 円（ただし、返還に係る振込手数料は請求者の負担とします。）、④及び⑤については 13,000 円（ただし、返還に係る振込手数料は請求者の負担とします。）を返還します。
- ウ 返還請求の方法  
上記[ア]の①又は②に該当する場合は、A4 用紙を使用し、次の 1～8 を明記した検定料返還請求書を作成し、必ずインターネット出願時の「出願データ登録完了メール」または「入金確認メール」「出願確認票」等、K から始まる整理番号がわかるものを添付して、2023 年 3 月 31 日（金）までに静岡県立大学学生部入試室（〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1）へ提出してください。  
また、③の場合は出願書類返却時に、④及び⑤の場合は失格者・不合格者となった理由等の通知時に「検定料返還請求書」を同封しますので、必要事項を記入の上、必ずインターネット出願時の「出願データ登録完了メール」または「入金確認メール」「出願確認票」等、K から始まる整理番号がわかるものを添付して、2023 年 3 月 31 日（金）までに静岡県立大学学生部入試室（〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1）へ提出してください。

静岡県立大学入学検定料返還請求書

- 1 返還請求の理由
- 2 選抜区分（前期日程・公立大学中期日程・後期日程のいずれか）
- 3 志望しようとした学部名
- 4 氏名（フリガナ）、押印
- 5 現住所
- 6 連絡先電話番号
- 7 返還請求額
- 8 返還金振込先
  - ・金融機関名（金融機関コード）、支店名（支店コード）
  - ・預金種別（当座・普通）、口座番号
  - ・口座名義人（フリガナ）
  - ・口座名義人が志願者と異なる場合は、志願者との続柄

## 10 学部案内

### 薬学部

#### 薬学部の特徴

本学部の沿革をたどると、1916年開校の静岡女子薬学校に始まる100年を超える歴史があり、創薬、医療、学術、行政などの分野で活躍する卒業生を多数輩出し、社会的に高い評価を得ています。

薬学はライフサイエンスの一翼であり、疾病の予防・治療、さらに健康の保持・増進にかかわる重要な学問分野です。本学部では、社会のニーズを理解できる人材を育成するための教養教育、国際化に呼応した語学教育、基礎学力と倫理観、コミュニケーション能力の醸成を目指した（薬学をサイエンスとして理解するための）専門基礎教育、薬科学士や薬剤師としての薬の専門家を養成する薬学専門教育を教授するとともに、問題解決能力の醸成のための卒業研究にも力を入れています。一方、文部科学省のグローバルCOEプログラムにも採択された実績を基盤に、国際的に通用する科学者・技術者の養成のための大学院薬食生命科学総合学府も充実させています。さらに、創薬探索センターを設置し、本学発の新薬シーズの開発にも力を入れています。臨床検査技師国家試験の受験資格に対応した選択科目も配置しています。

#### 薬科学科

4年制の学科であり、「薬」を中心としたサイエンスを学び、ライフサイエンスの研究者・技術者としての基礎的能力の涵養を図ります。薬科学科では大学院への進学を想定して、大学院と連携した教育によって製薬企業で医薬品の研究・開発に関わる人材、大学などの研究機関でライフサイエンス研究に携わる人材などを養成します。本学科では、まず一般教養科目、薬学基礎・共通科目を履修した後、薬の科学に関する専門科目や実習科目を履修し、3年次後期に研究室配属を行って最先端のテーマを設定して卒業研究を行います。

#### 薬学科

6年制の薬剤師養成教育を行う学科です。医療技術の高度化、医薬分業の進展に的確に対応できる、高い資質をもつ薬剤師を養成します。本学科では、まず一般教養科目、薬学基礎・共通科目を履修した後、専門科目及び臨床での実務実習によって医療の一翼を担うための素養（基礎的能力）を修得します。その過程では知識・技能・態度に関する到達度が求められ、4年次に全国共通の知識を問う試験（CBT）及び技能・態度を問う試験（OSCE）に合格する必要があります。4～5年次においては、静岡県立総合病院内に設置された薬学教育・研究センターを核として、専任教員指導型の実務実習を履修します。また、本学科においても3年次後期から卒業研究に取り組むことでライフサイエンスの基礎を修得します。

#### 望ましい学生像

薬学では、物理、化学、生物の知識や考え方を基礎とする教育が行われます。また、グローバルに医療や最先端研究を理解するためには、高度な英語力も要求されます。これら自然科学科目及び英語の基礎学力を、高校時代にしっかりと身につけておくことが望まれます。また、科学者や薬剤師となるための倫理観を身につけていることも重要です。

#### 卒業後の進路

本学部卒業生の主な就職先としては、製薬関連企業、化粧品や食品の関連企業、病院、薬局及び官公庁があげられます。特に研究職を希望する場合には、本学大学院で修士や博士の学位取得を目指すことを勧めます。修士以上の学位取得者の主な就職先は、製薬関連企業の研究開発部門、薬事関連行政機関、公的試験研究機関及び大学などの教育・研究機関です。

## 食品栄養科学部

### 食品栄養科学部の特色

現代社会では、環境汚染の広域化と食品の安全性、栄養と社会環境に起因する生活習慣病の蔓延など、「食と健康」や「環境と健康」をめぐる緊急課題が多く存在します。

1987年に誕生した我が国唯一の名称を持つ食品栄養科学部は、これまで「食と健康」をテーマに教育研究実績を積み重ねてきました。食べ物という物質面の学問として発展してきた食品科学と、生体内に入った食べ物の代謝や生体機能との関係を扱う栄養科学が密接に関連しつつ、食と健康の科学の統合化が進んでいます。2014年4月に、食べ物の生産とその安全性に関わる環境分野の人材を育成するために、新たに環境生命科学科を開設しました。本学部の3つの学科は、互いに啓発しながら、健康に関わる食とそれを支える環境の様々な課題の解決のために、グローバルに活躍できる専門技術者や管理栄養士の育成を目指しています。一方、大学院においては薬食生命科学総合学府が開設され、病気の予防の総合的な学問体系である健康長寿科学の教育研究を推進させています。現在、卒業生の30～40%が本学大学院に進学しています。本学部の卒業生には食品衛生監視員及び食品衛生管理者の申請資格が与えられます。

### 食品生命科学科

専門教育では、①食品成分、②食品の生産・加工・貯蔵、③食品衛生、に関する科学について学びます。さらに、分子生物学、生化学、生理学、栄養学などの生命科学の基礎概念を履修し、「食と健康」の専門家として学際的知識と能力を身につけます。また、食品工学、遺伝子工学、代謝工学などのバイオテクノロジーの基礎と応用を学ぶことができます。また、所定の単位を取得すると高等学校教諭一種免許状（理科）が取得できます。

### 栄養生命科学科

専門教育では、①生命及び健康の維持の基本メカニズム、②栄養素の消化・吸収と体内での代謝、③集団栄養と公衆衛生に関する栄養科学を、分子・遺伝子・細胞レベルから個体レベル、さらには国民・民族レベルに至るまで幅広く学びます。また、生活習慣病などの疾病予防を目指す栄養教育、公衆栄養学、

給食経営管理論、病態の改善をはかる臨床栄養学など、管理栄養士に必要な実践的な栄養科学を深く学びます。本学科の卒業とともに栄養士免許が取得でき、管理栄養士国家試験の受験資格が与えられます。また、所定の単位を取得すると栄養教諭一種免許状が取得できます。

### 環境生命科学科

専門教育では、①環境と生命に関する科学、②環境分析と環境保全、③環境リスク・安全性評価を3つの柱とし、食と健康に関わる環境生命科学に関する基礎から専門までの幅広い知識を身につけます。また、フィールドワークや専門実験の履修を通して、環境を計測・分析し、生体影響を評価するための実践的知識や技術を修得し、問題解決能力を身につけます。なお、分析化学、環境分析化学、環境計量論等の専門科目の履修により、環境計量士国家資格の受験に必要な知識を習得できます。在学中に複数名の学生がこの資格試験に合格しています。また、所定の単位を取得すると高等学校教諭一種免許状（理科）が取得できます。

### 望ましい学生像

本学部は食と環境と健康に関する総合的な知識と技術を身につけ、これらの現代の課題に挑戦できる人材を育成しています。特に生命科学に関心があり、探求心や開拓精神が旺盛で、意欲的な学生の入学を歓迎します。

### 卒業後の進路

食品生命科学科の卒業生は、公的試験研究機関や食品企業等において食品の分析・開発・安全性試験・品質管理等の分野で活躍しています。栄養生命科学科の卒業生は、国公私立の病院・学校や行政の管理栄養士として、また公的研究機関や食品企業等で研究に携わっています。環境生命科学科の卒業生は、環境コンサルタントや食品製造等の企業、及び公的試験研究機関において、環境分析、環境リスク・安全性評価、環境保全技術の開発等の分野で活躍しています。

## 国際関係学部

### 国際関係学部の特色

グローバル化の時代を迎えた現代、世界情勢は私たちの日常の中にまさにリアルタイムで飛び込んできます。国内問題すら世界的視野で解決していかなければならない時代です。

国際関係学部では、国家間の関係を踏まえつつ、国境や文化の壁を越えて人と人を結び、国際社会と地域社会の課題に協力して取り組むことのできる課題発見・解決型人材を育成することを主な目標にしています。本学部教員は、国内外の大学や研究機関で活発に教育・研究にたずさわってきた者や、国際情勢分析や国際援助計画等の現場に従事してきた実務経験者など、多彩かつ実力派の研究者で構成されており、グローバル化時代の日本と国際関係の現実を常時分析・研究し、世界に向けて情報発信を続けています。本学部の特色豊かな少人数授業やゼミ、各種の海外留学・語学研修制度などを通して、社会のあらゆる分野において国際的視野で物事を考え、かつ行動することができる人材を育成しています。

### 国際関係学科

国際関係学科は、安全保障、紛争解決、民主主義、開発、格差、貧困、ジェンダー、共生など、グローバル化した世界における諸問題を、政治学、経済学、法学、社会学、文化人類学、コミュニケーション学などの社会科学的、人文学的なアプローチから教育・研究する学科です。国際公共政策、国際開発、共生社会という3つの専門プログラムが用意されています。本学科で開講されている社会調査法の関連科目群を履修することで、社会調査士資格を取得することができます。

### 国際言語文化学科

国際言語文化学科は、日本を含む世界の言語、文化、思想、歴史などについて教育・研究し、国際的な相互理解を促進しようとする学科です。コミュニケーションの手段としての言語及びそれと深く結びついた文化の究明と地域研究を重視しており、グローバル・コミュニケーション、比較文化、日本研究、アジア研究、ヨーロッパ研究という5つの専門プログラムが用意されています。本学科の提

供科目群を通じて、高校英語・国語の教員免許資格が取得できます。また、日本語教員の養成も行っています。

### 望ましい学生像

国際社会についての広範な情報の入手経路・伝達手段としても、英語を中心に十分な語学力をもつ必要があります。しかし、大切なことは、積極的に人とのコミュニケーションに関わる姿勢と新たな発見や情報を得ようとする探究心です。同時に主体的な情報発信力を備えていることも重要です。本学部の講義・授業は人文社会科学の多岐にわたる分野から成るので、常に自分の問題意識を核にして能動的な学習姿勢を維持しつつ、さまざまな分野に知的好奇心をもって取り組める学生、既成概念にとらわれない柔軟な思考を備え、多角的な視点から物事を追究する態度をもつ学生、そして何より、新しい世界を担おうとする意欲にあふれた学生の入学を歓迎します。

### 卒業後の進路

卒業生は官公庁、新聞・放送・出版・広告などのマスメディア、情報産業、通信運輸、金融保険、観光業、製造業など多種多様な業界に就職して活躍しています。教育分野でも、高等学校の英語・国語の教師や、国内外で働く日本語教師、また、大学院に進学して更に研究を深めてスペシャリストになる人たちもいます。もちろん、国際協力・国際援助の機関や現場で幅広く活躍している卒業生も輩出しています。

## 経営情報学部の特色

本学の経営情報学部は、企業や公共機関における情報化が声高に唱えられ始めた1987年に、国公立大学で初めての経営情報学部として設置されました。経営情報学は、企業における経営資源（人・モノ・カネ・情報）の管理や活用を、ICT（情報通信技術）によって効率化・最適化するために情報化社会の進展とともに誕生した比較的新しい学問分野です。21世紀に入り、あらゆるモノやカネがインターネット上で瞬時に売買・取引できる現代、ICTを活用した企業経営はもはや当たり前となりました。

一方、我が国は、情報化のみならず経済・社会のグローバル化、人口減少と少子高齢化、産業構造のサービス産業化といった複合的な環境変化に見舞われており、企業だけでなく公共機関や観光まちづくりを始めとした社会の各領域で多くの課題に直面しています。これらは単純なICTの導入だけでは解決が不可能です。本学部では、このような環境変化に対応した企業経営や公共経営、観光経営を実現するために、「経営」「総合政策」「データサイエンス」「観光マネジメント」の高度な専門知識をもち、それらを有機的に連携することができる学際性を兼ね備えた人材の育成を目指しています。

本学部では、知識社会におけるリーダーを育成するために、文理の垣根を越えたメジャー制による多彩な学びを可能としています。学生は、4つのメジャーから1つ以上のメジャーを主たる専門分野として学び、取得した単位に応じて卒業時にメジャーが認定されます。

- 経営メジャー：企業における経営管理や経営戦略、会計制度、マーケティングなどに関する講義を中心に学び、所定の単位を取得することで、経営メジャーが認定されます。
- 総合政策メジャー：経済学や行政・地域政策、健康福祉などに関する講義を中心に学び、所定の単位を取得することで、総合政策メジャーが認定されます。
- データサイエンスメジャー：ICTによるビッグデータの収集・管理や、統計学、数理学、プログラミングによるデータ分析や人工知能などに関する講義を中心に

学び、所定の単位を取得することで、データサイエンスメジャーが認定されます。

- 観光マネジメントメジャー：観光学、観光産業、観光政策、観光調査などに関する講義を中心に学び、所定の単位を取得することで、観光マネジメントメジャーが認定されます。

## 望ましい学生像

本学部は「経営」「総合政策」「データサイエンス」「観光マネジメント」の各分野を組み合わせた教育を実施しています。どの分野を中心に据えて授業科目を受講するかは、学生個々の将来の志望によって柔軟に組み合わせることができるため、(1)「企業経営・公共経営・観光経営などに高い関心をもつ文系志向の学生」、(2)「データサイエンスに興味をもち、数学や自然科学などの学力のある理系志向の学生」のどちらの学生の入学も歓迎します。

## 卒業後の進路

本学部が輩出する人材は、社会的に不足し渴望されている人材です。したがって、その将来の進路は大きく広がっています。本学部の充実した教育方針と内容については、多くの企業が強い関心を示し、卒業生は各有力企業に就職しています。

本学部は、(1)ビジネスパーソン、組織マネージャ、起業家など、企業におけるビジネスリーダーや、新規事業を創出する起業家を目指す人、(2)自治体・官公庁の職員を目指す人、(3)公営企業の職員やNPOなど非営利団体の経営スタッフを目指す人、(4)医療・介護の政策・経営を学び、医療機関や介護施設の経営スタッフを目指す人、(5)統計的知識を土台にビッグデータから経営に役立つ価値を導き出すことができるデータサイエンティストを目指す人、(6)情報技術と経営・経済・法律等に精通したITコンサルタントなどを目指す人、(7)観光関連企業や団体の中核となる人材、あるいは、観光地全体の地域力を高める地域経営を担う人材などを目指す人、(8)商業、数学、情報の高等学校教員を目指す人にとって適した学問の府といえます。さらに高度な経営や情報の能力を身につけたい人には、大学院に進学する道も開かれています。



## 看護学部

### 看護学部の特色

少子化・高齢化が進む今日の社会にあって、誰もが生き生きとした生活を送るため、保健・医療・福祉の体制の整備や連携を推し進めることが急務とされています。その中でも看護は、中核的な専門分野として、責任のある役割を果たすことが期待されている領域です。本学部はこうした社会的要請に応えるべく、高度な専門的知識と実践能力を有する看護職の育成を目指して平成9年4月に開設し、以来、諸体制を整備してきました。

看護の基本は、人間への深い理解に始まると言われていています。本学部では「いのち」の尊さを基本に、豊かな人間性を養い、社会のニーズに応えうる先進的な人材の育成を目指して、教育上以下のような工夫をしています。

第一は、「ひと」を統合的に理解するための重点的なカリキュラム編成になっていること。第二は、科学的なものの考え方に立った応用力・実践力を身につけるための実験・実習を重視していることです。とりわけ、専門職としての主体的な問題解決能力の育成に欠かすことの出来ない臨地実習については、看護の場や役割の広がりに応じた多彩な実習場を用意しています。第三は、保健医療の分野の国際化に対応して、英語教育や国際的な視野の育成のための充実した科目群を配しています。

看護学部は、看護の基礎となる科目はクラシックな雰囲気のある草薙キャンパスで学び、看護の専門科目はモダンな雰囲気のある小鹿キャンパスで学びます。小鹿キャンパスでは、様々な看護活動の場に応じた看護技術を習得できるよう、5つの実習室を整備しました。熱意のある個性的な教師陣とシミュレーションセンターなど最新の教育施設・設備のもとで、全国から集まった学生が夢と希望を持ち、学習に励んでいます。また、豊かな緑に恵まれた明るいキャンパスは、看護にとってもっとも大切な、人を思いやる心を育むのに最適な環境といえます。

本学には、看護学部のほかに薬学部、食品栄養科学部、国際関係学部、経営情報学部の4学部があり、それぞれの学部では国内でもユニークで先進的な研究や教育がなされています。単科の看護大学と異なり、専門領域の異なる他学部の学生や教員との交流も多く、在学中に築いた多彩な人々とのネットワークは、

卒業後もあなたの大きな財産となることでしょう。

### 望ましい学生像

看護学部は、少子高齢社会の健康の護り手として人々の生活を支援するため、確かな看護判断能力と実践能力を身につけ、他専門職と協働して健康上の課題に創造的に対応できる人材を育成することを目的とします。従って、本学部では、人との関わりを通して学ぶことに関心を持ち、科学的探究心のある、意欲的な学生の入学を望んでいます。

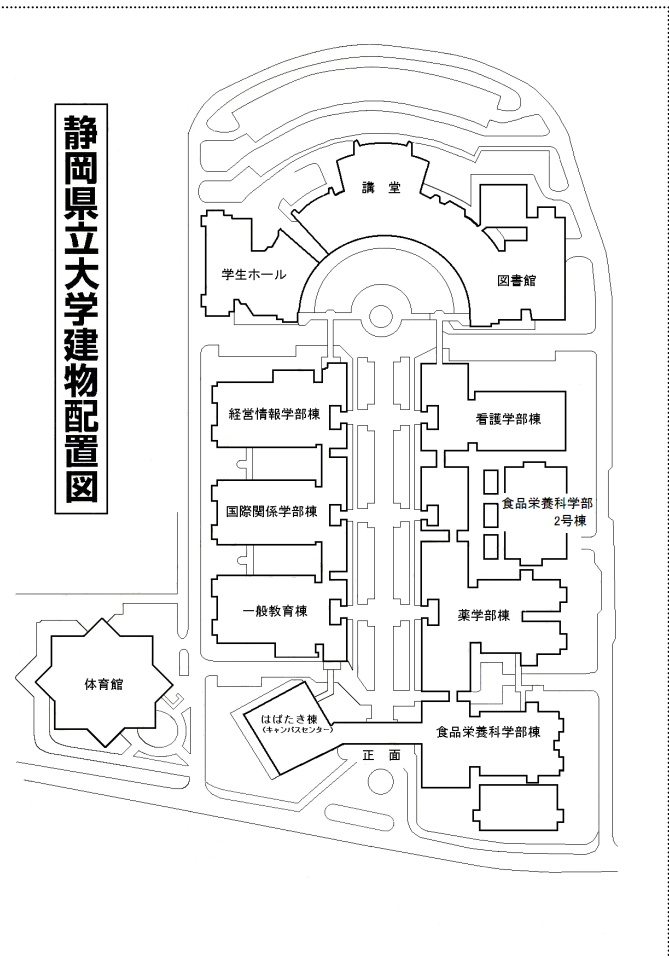
入学後は生物学及び化学系の教科を基礎とする必修科目がありますので、高校時代にこれらの自然科学の基礎学力を充実しておくことが望まれます。

### 卒業後の進路

看護学部を卒業すると、看護師国家試験受験資格と、選抜により保健師の国家試験受験資格が得られます（編入生は除く）。卒業後は、これらの資格をいかして、県内外の保健・医療・福祉機関などに就職しています（就職率100%）。

さらに、助産師の国家資格を取得するために、あるいは、更に高度な看護専門能力を持つ実践者・教育者・研究者を目指して、本学大学院に進学する道も開かれています。

## 試験場案内<草薙キャンパス>



静岡までのアクセス(いずれも「新幹線ひかり号」を利用した場合)

- 東京から : 東京→静岡 約1時間
- 大阪から : 新大阪→静岡 約2時間
- 名古屋から : 名古屋→静岡 約1時間



### 最寄り駅からのアクセス

- 徒歩の場合 : JR「草薙駅」または静岡鉄道「草薙駅」「県立美術館前駅」下車 徒歩15分
- バスの場合 : JR「草薙駅」南口から、しずてつジャストライン草薙団地行き(三保草薙線)で「県立大学入口」下車 約5分  
※平日の午前のみ、「県立大学前」下車が可能です 下車0分
- タクシーの場合 : JR「草薙駅」南口から約5分、JR「静岡駅」南口から約20分

# 静岡県立大学

薬学部 / 食品栄養科学部 / 国際関係学部 / 経営情報学部 / 看護学部

〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1  
<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/>

〔入試に関する問合せ先〕

学生部入試室

TEL: 054-264-5007 FAX: 054-264-5199

E-mail: nyus@u-shizuoka-ken.ac.jp